

2018年度第1年次 キャリアデザインプログラム AO入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

第1期試験

年次	学部・学科等	募集人員	出願期間	第一次選考結果発表日	第二次選考出願期間	第二次選考日	試験場	合格発表日	入学手続期間
第1年次	キャリアデザインプログラム	15名	【郵送受付】 9月8日(金) ～9月14日(木) (締切日消印有効) 【入学検定料】 15,000円	9月22日(金) 志願者に選考結果を発送	9月27日(水) ～10月3日(火) 第一次選考合格者のみ出願可能 【入学検定料】 20,000円	10月15日(日) 第一次選考合格者のみ受験可能	本学	10月20日(金) 志願者および在学校の校長に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施	【第一次手続 郵送のみ】 10月23日(月) ～10月27日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)

第2期試験

年次	学部・学科等	募集人員	出願期間	第一次選考結果発表日	第二次選考出願期間	第二次選考日	試験場	合格発表日	入学手続期間
第1年次	キャリアデザインプログラム	若干名	【郵送受付】 10月23日(月) ～10月27日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 15,000円	11月4日(土) 志願者に選考結果を発送	11月6日(月) ～11月10日(金) 第一次選考合格者のみ出願可能 【入学検定料】 20,000円	11月26日(日) 第一次選考合格者のみ受験可能	本学	12月1日(金) 志願者および在学校の校長に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施	【第一次手続 郵送のみ】 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)

- 1 キャリアデザインプログラムは履修プログラムであり、定員は現行定員の内数とする。
- 2 キャリアデザインプログラム生は2年次以降、経済学部、経営学部、コミュニケーション学部、現代法学部のいずれかの学部所属する。

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を2018年3月に卒業見込みの者、または高等学校等を2016年3月以降に卒業した者。
- (2) 本学キャリアデザインプログラムを第一志望(専願)とし、キャリアデザインプログラムでの学習を強く志望していること。
- (3) 2018年3月に高等学校等卒業見込みの者は、3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上。2016年3月以降に高等学校等を卒業した者は、全在籍期間の全体の評定平均値が3.0以上であること。

3. 選考方法

(1) 第一次選考

書類審査

提出課題、志望理由書等

(2) 第二次選考 第一次選考合格者について実施する。

基礎学習能力試験(60分)

グループ討論 複数名の受験者でグループ討論を行う。

) 与えられたテーマについて、受験者は各自の意見や見解を15分間でまとめる。

))を踏まえて20分程度のグループ討論を行う。

基礎学習能力試験およびグループ討論には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

キャリアデザインプログラム AO入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 コミュニケーション学部 一般AO入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	第一次選考 出願期間	第一次選考 結果発表日	第二次選考 出願期間	第二次選考日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	20名	【郵送受付】 9月4日(月) ～9月8日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 15,000円	9月15日(金) 志願者に選考結果 を発送	9月19日(火) ～9月25日(月) 第一次選考合格者 のみ出願可能	10月8日(日) 第一次選考合格者 のみ受験可能	10月13日(金) 第二次選考志願者 および志願者の在 学校の校長に選考 結果を発送 合格者には入学前 教育を実施	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ～10月20日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年 1月15日(月) ～1月19日(金)

コミュニケーション学部 表現AO入試、英語AO入試の募集人員を含む。

2. 出願資格

次の(1)と(2)の条件を両方満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みであること。
- (2) 本学コミュニケーション学部を第一志望(専願)とし、コミュニケーション学部での学習を強く志望していること。

3. 選考方法

(1) 第一次選考

書類審査

提出課題、志望理由書等

(2) 第二次選考 第一次選考合格者について実施する。

基礎学習能力試験(60分)

小論文(60分)

面接(第一志望・志望動機の確認等および自己アピール。受験者1名につき面接担当者2名、時間は15分程度)

基礎学習能力試験、小論文および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

コミュニケーション学部 一般AO入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 コミュニケーション学部 表現AO入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	第一次選考 出願期間	第一次選考 結果発表日	第二次選考 出願期間	第二次選考日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	20名	【郵送受付】 9月4日(月) ～9月8日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 15,000円	9月15日(金) 志願者に選考結果 を発送	9月19日(火) ～9月25日(月) 第一次選考合格者 のみ出願可能	10月8日(日) 第一次選考合格者 のみ受験可能	10月13日(金) 第二次選考志願者 および志願者の在 学校の校長に選考 結果を発送 合格者には入学前 教育を実施	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ～10月20日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年 1月15日(月) ～1月19日(金)

コミュニケーション学部 一般AO入試、英語AO入試の募集人員を含む。

2. 出願資格

次の(1)から(5)の条件をすべて満たす者。

(1) 次の から のいずれかに該当していること。

高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業した者。または2018年3月に卒業見込みの者。

通常の課程による12年の学校教育を修了した者。または2018年3月に修了見込みの者。

高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。または2018年3月までにこれに該当する見込みの者で、2018年3月までに満18歳に達する者。

(2) 本学コミュニケーション学部を第一志望(専願)とし、コミュニケーション学部での学習を強く志望していること。

(3) 以下のAからFのいずれかに該当していること。

A. テレビ・ビデオ・映画・CGなどの映像による表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

B. ラジオ・演奏・歌唱などの音声による表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

C. 新聞・雑誌・文章などの文字・図画による表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

D. インターネット・携帯電話・コンピュータなどの情報通信技術を用いた表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

E. 演劇・ダンスなど身体による表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

F. 放送部、新聞部、演劇部、文芸部、写真部などの課外活動における表現活動に対し、積極的に取り組んだ実績を持つ者。

(4) (3)の活動実績等を証明する資料または推薦書が提出できる者。

(5) (3)の活動実績等をコミュニケーション学部での学習と結びつけて自己アピールできる者。

3. 選考方法

(1) 第一次選考

書類審査

ポートフォリオ(活動実績資料)、志望理由書等

ポートフォリオ（活動実績資料）について

A4サイズのファイル1冊、「活動実績資料書（表紙）」を含め、20ページ以内にまとめて提出すること（必ず1冊にまとめること）。このポートフォリオには、成果物の内容を示すほか、大会パンフレットや新聞・雑誌の記事等、活動実績を示す発行物の写し等を含めることができる。

また、活動実績を示すために、各種大会の開催者などが発行する表彰状の写し、各種協会団体等が発行する証明書・推薦書等の写しを含めることができる。いずれも、提出物は返却しないので、必ず、表彰状や証明書の写しを提出すること。

さらに、ポートフォリオに加え、映像資料または音響資料の、いずれか1点のみを提出することができる。各資料の形式は本学から配付する「コミュニケーション学部 表現AO入試要項」で確認すること。

（2）第二次選考 第一次選考合格者について実施する。

面接（第一志望の確認、活動実績等をコミュニケーション学部での学習と結びつけた自己アピールおよび質疑応答。受験者1名につき面接担当者2名、時間は自己アピールに5分程度、全体で15分程度。なお、受験者はプレゼンテーション資料 を用いることができる。）

プレゼンテーション資料について

面接時に「プレゼンテーション資料」を用いることができる。「プレゼンテーション資料」は、入試要項に同封される所定の用紙（A4紙、1枚、片面）を使用すること。受験者は第二次選考日に「プレゼンテーション資料」を3部（同一内容の資料：本人用1部（原本）、面接担当者用2部（原本の写しでも可））作成のうえ、持参すること。面接時に利用できる資料は、この「プレゼンテーション資料」のみで資料は返却しない。

面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

志願者は事前にオープンキャンパスに参加し、コミュニケーション学部での学習内容について理解しておくことが望ましい。

コミュニケーション学部 表現AO入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 コミュニケーション学部 英語AO入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	第一次選考 出願期間	第一次選考 結果発表日	第二次選考 出願期間	第二次選考日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	20名	【郵送受付】 9月4日(月) ～9月8日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 15,000円	9月15日(金) 志願者に選考結果 を発送	9月19日(火) ～9月25日(月) 第一次選考合格者 のみ出願可能	10月8日(日) 第一次選考合格者 のみ受験可能	10月13日(金) 第二次選考志願者 および志願者の在 学校の校長に選考 結果を発送 合格者には入学前 教育を実施	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ～10月20日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年 1月15日(月) ～1月19日(金)

コミュニケーション学部 一般AO入試、表現AO入試の募集人員を含む。

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みであること。
- (2) 本学コミュニケーション学部を第一志望(専願)とし、コミュニケーション学部での学習を強く志望していること。
- (3) 実用英語技能検定試験(英検)準2級以上、国際連合公用語英語検定試験(国連英検)C級以上、日商ビジネス英語検定試験3級以上、全商英語検定試験1級、TOEFL iBT換算35点(PBT換算400点)以上、TOEIC 400点以上、GTEC CBT 700点以上、GTEC for STUDENTS(L&R&W)485点以上、TEAP4技能186点以上、TEAP2技能90点以上、IELTS 3.0以上のいずれかの資格を取得していること。

3. 選考方法

(1) 第一次選考

書類審査

提出課題、志望理由書等

(2) 第二次選考 第一次選考合格者について実施する。

面接(第一志望・志望動機の確認等および自己アピール。一部英語による質疑応答含む。受験者1名につき面接担当者2名、時間は15分程度)

面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

コミュニケーション学部 英語AO入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

団体特別受験制度のTOEFL-ITPおよびTOEIC-IPによる成績は出願要件として認めません。

GTEC for STUDENTS(L&R&W)はオフィシャルスコアに限ります。

2018年度第1年次 経営学部 簿記資格取得者入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	20名	【郵送受付】 9月19日(火) ～9月25日(月) (締切日:押印有効) 【入学検定料】 35,000円	10月8日(日)	10月13日(金) 志願者および在学校の校長に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ～10月20日(金) (締切日:押印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)

2. 出願資格

次の(1)から(4)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業見込みであること。
- (2) 本学経営学部を第一志望(専願)とし、経営学部での学習を強く志望していること。
- (3) 簿記検定試験(日本商工会議所)2級の資格を取得していること。
- (4) 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上であること。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 作文(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等。集団面接:受験者4名につき面接担当者2名、時間は20分程度)
作文、面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

経営学部 簿記資格取得者入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 現代法学部 自己推薦入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	現代法学部 現代法学科	15名	【郵送受付】 9月19日(火) ~9月25日(月) (締切日:消印有効) 【入学検定料】 35,000円	10月8日(日)	10月13日(金) 志願者および在学校の校長に 選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施	本学	【第一次手続】郵送のみ 10月16日(月) ~10月20日(金) (締切日:消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ~1月19日(金)

2. 出願資格

次の(1)から(4)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業見込みであること。
- (2) 本学現代法学部を第一志望(専願)とし、現代法学部での学習を強く志望していること。
- (3) 高校生活等を通じて、スポーツ、文化活動、弁論大会、ボランティア活動、海外留学、資格・検定試験等で得た実績を証明できること。
- (4) 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上であること。かつ、高等学校等3年1学期までの国語の評定平均値が3.0以上であること。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 基礎学習能力試験(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等および自己アピール。受験者1名につき面接担当者2名、時間は15分程度)
基礎学習能力試験および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

現代法学部 自己推薦入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 指定校推薦入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	144名	【郵送受付】 11月6日(月)～ 11月10日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月)～ 12月8日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年 1月15日(月)～ 1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	139名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	72名					
	現代法学部 現代法学科	77名					

2. 出願資格

出願資格（普通科、総合学科、理数・外国語・国際関係に関する学科等）

次の（１）から（４）の条件をすべて満たす者。

- （１）2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程（以下高等学校等という）を卒業見込みであること。
- （２）本学を第一志望（専願）とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- （３）人物優秀であること。
- （４）以下の【基準1】から【基準8】のうち、本学が2017年5月上旬に指定高等学校等ごとに通知する基準を満たすこと。

- 【基準1】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準2】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.3以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準3】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.5以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準4】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.7以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準5】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.9以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準6】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が4.1以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準7】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が4.3以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）
- 【基準8】 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が4.5以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか1教科でも平均値が3.0未満の場合は出願資格がない。）

出願資格（商業・情報に関する学科）

次の（１）から（５）の条件をすべて満たす者。

- （１）２０１８年３月に高等学校または中等教育学校後期課程（以下高等学校等という）の商業・情報に関する学科を卒業見込みであること。
- （２）本学を第一志望（専願）とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- （３）人物優秀であること。
- （４）以下の【基準１】から【基準３】のうち、本学が２０１７年５月上旬に指定高等学校等ごとに通知する基準を満たすこと。
 - 【基準１】 高等学校等３年１学期までの全体の評定平均値が３．７以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか１教科でも平均値が３．０未満の場合は出願資格がない。）
 - 【基準２】 高等学校等３年１学期までの全体の評定平均値が３．９以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか１教科でも平均値が３．０未満の場合は出願資格がない。）
 - 【基準３】 高等学校等３年１学期までの全体の評定平均値が４．１以上であること。（ただし、外国語・国語・数学のいずれか１教科でも平均値が３．０未満の場合は出願資格がない。）

（５）以下のＡからＤのいずれかに該当していること。

- A：簿記検定試験（日本商工会議所）２級、簿記能力検定試験（全国経理教育協会）１級（会計・工業簿記とも）、簿記実務検定試験（全国商業高等学校協会）１級（会計・原価計算とも）のいずれかの資格を取得していること。
- B：実用英語技能検定試験（英検）準２級以上、国際連合公用語英語検定試験（国連英検）Ｃ級以上、日商ビジネス英語検定試験３級以上、全商英語検定試験１級、TOEFL iBT換算３５点（PBT換算４００点）以上、TOEIC ４００点以上、GTEC CBT ７００点以上、GTEC for STUDENTS（L&R&W）４８５点以上、TEAP ４技能 １８６点以上、IELTS ３．０以上のいずれかの資格を取得していること。
- C：情報処理検定試験（全国商業高等学校協会）１級ビジネス情報部門、情報処理検定試験（全国商業高等学校協会）１級プログラミング部門、基本情報技術者試験（情報処理推進機構）、ITパスポート試験（情報処理推進機構）のいずれかの資格を取得していること。
- D：販売士検定試験（日本商工会議所）２級以上の資格を取得していること。

３．選考方法

- （１）書類審査
- （２）面接（第一志望・志望動機の確認等。集団面接：受験者４名につき面接担当者２名、時間は２０分程度）

書類審査および面接の結果によっては、不合格となる場合がある。

いずれの学部も、指定校推薦入試による入学者が大幅な単位不足または著しい学業成績不良となった場合は、指定を解除することがある。

指定校推薦入試の合格者が、入学前の３月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

団体特別受験制度のTOEFL - ITPおよびTOEIC - IPによる成績は出願要件として認めません。

GTEC for STUDENTS（L&R&W）はオフィシャルスコアに限りません。

2018年度第1年次 資格取得者入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	15名	【郵送受付】 11月6日(月) ～11月10日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	20名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	若干名					
	現代法学部 現代法学科	若干名					

2. 出願資格

出願資格 【日本の高等学校または中等教育学校後期課程卒業見込み者】

次の(1)から(4)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業見込みであること。
- (2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- (3) 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.5以上であること。
- (4) 次のAからEのいずれかに該当していること。

- A: 簿記検定試験(日本商工会議所)2級、簿記能力検定試験(全国経理教育協会)1級(会計・工業簿記とも)、簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)1級(会計・原価計算とも)のいずれかの資格を取得していること。
- B: 実用英語技能検定試験(英検)準2級以上、国際連合公用語英語検定試験(国連英検)C級以上、日商ビジネス英語検定試験3級以上、全商英語検定試験1級、TOEFL iBT換算35点(PBT換算400点)以上、TOEIC 400点以上、GTEC CBT 700点以上、GTEC for STUDENTS(L&R&W) 485点以上、TEAP 4技能 186点以上、IELTS 3.0以上のいずれかの資格を取得していること。
- C: 中国語検定(日本中国語検定協会)3級以上の資格を取得していること。
- D: 情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)1級ビジネス情報部門、情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)1級プログラミング部門、基本情報技術者試験(情報処理推進機構)、ITパスポート試験(情報処理推進機構)のいずれかの資格を取得していること。
- E: 販売士検定試験(日本商工会議所)2級以上の資格を取得していること。

出願資格 【外国の学校卒業（卒業見込み）者】

次の（１）と（２）の条件を両方満たす者。

（１）外国の高等学校卒業（修了）者または卒業（修了）見込み者で、通常の課程による１２年以上の課程を修了または２０１８年３月までに修了見込みであること。

ただし、卒業（修了）後、出願までの期間が１年未満であること。

（２）次のＡからＥのいずれかに該当していること。

A：簿記検定試験（日本商工会議所）２級、簿記能力検定試験（全国経理教育協会）１級（会計・工業簿記とも）簿記実務検定試験（全国商業高等学校協会）１級（会計・原価計算とも）のいずれかの資格を取得していること。

B：実用英語技能検定試験（英検）準２級以上、国際連合公用語英語検定試験（国連英検）Ｃ級以上、日商ビジネス英語検定試験３級以上、全商英語検定試験１級、TOEFL iBT換算３５点（PBT換算４００点）以上、TOEIC４００点以上、GTEC CBT ７００点以上、GTEC for STUDENTS（L&R&W）４８５点以上、TEAP４技能１８６点以上、IELTS ３．０以上のいずれかの資格を取得していること。

C：中国語検定（日本中国語検定協会）３級以上の資格を取得していること。

D：情報処理検定試験（全国商業高等学校協会）１級ビジネス情報部門、情報処理検定試験（全国商業高等学校協会）１級プログラミング部門、基本情報技術者試験（情報処理推進機構）、ITパスポート試験（情報処理推進機構）のいずれかの資格を取得していること。

E：販売士検定試験（日本商工会議所）２級以上の資格を取得していること。

３．選考方法

（１）書類審査

（２）基礎学習能力試験（６０分）

（３）面接（第一志望・志望動機の確認等。受験者１名につき面接担当者２名、時間は１０分程度）

基礎学習能力試験および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

資格取得者入試（出願資格）の合格者が、入学前の３月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

団体特別受験制度のTOEFL - ITPおよびTOEIC - IPによる成績は出願要件として認めません。

GTEC for STUDENTS（L&R&W）はオフィシャルスコアに限ります。

2018年度第1年次 スカラシップ入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

第1期試験

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	若干名	【郵送受付】 11月6日(月) ~11月10日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ~12月8日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ~1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科						
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科						
	現代法学部 現代法学科						

第2期試験

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	若干名	【郵送受付】 2018年 1月9日(火) ~1月19日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	2月10日(土)	2月20日(火)	本学	郵送のみ 2月21日(水) ~2月27日(火) (締切日消印有効)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科						
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科						
	現代法学部 現代法学科						

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

(1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みであること。

(2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。

(3) 次のAからDのいずれかに該当していること。

A: 簿記検定試験(日本商工会議所)1級、簿記能力検定試験(全国経理教育協会)上級のいずれかの資格を取得していること。

B: 実用英語技能検定試験(英検)準1級以上、国際連合公用語英語検定試験(国連英検)B級以上、TOEFL iBT換算71点(PBT換算530点)以上、TOEIC680点以上、GTECCBT1250点以上、TEAP4技能334点以上、IELTS5.5以上のいずれかの資格を取得していること。

C: 応用情報技術者試験(情報処理推進機構)、ネットワークスペシャリスト試験(情報処理推進機構)、情報処理安全確保支援士試験(情報処理推進機構)、ITストラテジスト試験(情報処理推進機構)のいずれかの資格を取得していること。

D: 実用数学技能検定1級の資格を取得していること。

3. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 面接(第一志望・志望動機の確認等および自己アピール。受験者1名につき面接担当者2名、時間は15分程度)

面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

4. その他

この入試による合格者については「特待生」として次の特別措置の対象とする。

(1) 第1年次の授業料免除。第2年次以降の授業料免除については、前年次終了時の学業成績が、所定の基準を満たせば継続可能。ただし、継続は連続して最大3回(第4年次)まで。

(2) キャリア・サポート講座を4年間無料で受講可能(同時に2講座まで)。一部対象外の講座あり。

コミュニケーション学部AO入試(一般・表現・英語)、キャリアデザインプログラムAO入試、自己推薦入試、簿記資格取得者入試、資格取得者入試(出願資格)、スポーツ特別入試、スポーツ実績者入試、指定校推薦入試、全商協会特別推薦入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

団体特別受験制度のTOEFL-ITPおよびTOEIC-IPによる成績は出願要件として認めません。

2018年度第1年次 スポーツ特別入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	21名	【郵送受付】 9月27日(水) ～10月3日(火) (締切日消印有効)	10月15日(日)	10月20日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月23日(月) ～10月27日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	21名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	13名					
	現代法学部 現代法学科	13名					
			【入学検定料】 35,000円		志願者および在学校の 校長に選考結果を発送 合格者には入学前教育 を実施		

2. 出願資格

次の(1)から(6)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業見込みであること。
- (2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- (3) 出願の際に届け出たスポーツ種目を、選手として本学体育会で在学期間続けることができること(誓約書の提出を義務付ける)。
- (4) 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上であること。
- (5) 本学体育会会長が出願を承認していること。
- (6) 本学が指定するスポーツ(下記の11種目)で、正選手として都道府県大会において4位以内(北海道・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県は8位以内)、地方(ブロック)大会8位以内、全国大会出場のいずれかの成績を収めていること(団体を含む)。ただし、その大会は高等学校体育連盟主催の全国高等学校総合体育大会および全国高等学校選抜等大会、高等学校野球連盟主催の大会またはこれと同等以上の大会に限る(1年生のみによる大会を除く)。また、陸上競技(男子)については、上記以外でも10,000m(ロード10kmを含む)で33分00秒以内、5,000mで15分30秒以内、1,500mで4分05秒以内、800mで1分57秒以内のいずれかの公認記録を有している場合を含む。なお、女子の場合は、2)硬式野球、5)サッカー、8)バスケットボール、9)バレーボール、11)ラグビーの5種目を除く。

【指定11種目】 ()内は募集人員

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 1) ボート(8名) | 2) 硬式野球(8名) | 3) 陸上競技(14名) |
| 4) ソフトテニス(10名) | 5) サッカー(4名) | 6) 剣道(4名) |
| 7) 卓球(5名) | 8) バスケットボール(6名) | 9) バレーボール(3名) |
| 10) バドミントン(4名) | 11) ラグビー(2名) | |

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 作文(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等。集団面接：受験者4名につき面接担当者2名、時間は20分程度)

作文および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

指定種目およびその募集人員については、次年度以降見直すことがある。

スポーツ特別入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 スポーツ実績者入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

第1期試験

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	5名	【郵送受付】 9月27日(水) ～10月3日(火) (締切日押印有効)	10月15日(日)	10月20日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月23日(月) ～10月27日(金) (締切日押印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	5名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	3名	【入学検定料】 35,000円		志願者および在学校の校長に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施		
	現代法学部 現代法学科	3名					

第2期試験

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	若干名	【郵送受付】 11月6日(月) ～11月10日(金) (締切日押印有効)	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日押印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)
	現代法学部 現代法学科	5名	【入学検定料】 35,000円				

2. 出願資格

次の(1)から(5)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校または中等教育学校後期課程(以下高等学校等という)を卒業見込みであること。
- (2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- (3) 出願の際に届け出たスポーツ種目を、選手として本学体育会で在学期間続けることができること(誓約書の提出を義務付ける)。
- (4) 高等学校等3年1学期までの全体の評定平均値が3.0以上であること。
- (5) 本学が指定するスポーツ(次頁の23種目)で、正選手として都道府県大会において4位以内(北海道・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県は8位以内)、地方(ブロック)大会8位以内、全国大会出場のいずれかの成績を収めていること(団体を含む)。ただし、その大会は高等学校体育連盟主催の全国高等学校総合体育大会および全国高等学校選抜等大会、高等学校野球連盟主催の大会またはこれと同等以上の大会に限る(1年生のみによる大会を除く)。また、陸上競技(男子)については、上記以外でも10,000m(ロード10kmを含む)で33分00秒以内、5,000mで15分30秒以内、1,500mで4分05秒以内、800mで1分57秒以内のいずれかの公認記録を有している場合を含む。
なお、女子の場合は、5)バスケットボール、6)バレーボール、9)サッカー、10)ラグビー、17)軟式野球、18)ハンドボール、20)アメリカンフットボールの7種目を除く。

【指定23種目】

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1) ボート | 2) 陸上競技 | 3) 剣道 |
| 4) 卓球 | 5) バスケットボール | 6) バレーボール |
| 7) バドミントン | 8) ソフトテニス | 9) サッカー |
| 10) ラグビー | 11) 空手道 | 12) 弓道 |
| 13) 硬式庭球 | 14) 射撃 | 15) 少林寺拳法 |
| 16) 水泳(水球を除く) | 17) 軟式野球 | 18) ハンドボール |
| 19) ボクシング | 20) アメリカンフットボール | 21) ゴルフ |
| 22) 柔道 | 23) ヨット | |

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 基礎学習能力試験(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等。受験者1名につき面接担当者2名、時間は10分程度)
基礎学習能力試験および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

指定種目およびその募集人員については、次年度以降見直すことがある。

スポーツ実績者入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。

2018年度第1年次 全商協会特別推薦入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	10名	【郵送受付】 11月6日(月) ～11月10日(金) (締切日:洋印有効)	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日:洋印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	15名	【入学検定料】 35,000円		志願者、在学校の校長および全国商業高等学校長協会に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施		

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校を卒業見込みであること。
- (2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- (3) 全国商業高等学校長協会より推薦された者。

全国商業高等学校長協会の推薦条件

次の(1)から(3)の全ての要件を満たす者。

- (1) 2018年3月全国商業高等学校長協会会員の全日制の高等学校卒業見込み者で、かつ、卒業までに、教科「商業」に関する科目を20単位以上修得見込みの者。
- (2) 東京経済大学への進学を強く望み、かつ、高等学校3年1学期までの全体の評定平均値が3.8以上であること。
- (3) 公益財団法人全国商業高等学校協会主催の簿記実務検定試験1級または日本商工会議所主催の簿記検定試験2級以上の合格者。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 面接(第一志望・志望動機の確認等。集団面接:受験者5名につき面接担当者2名、時間は25分程度)

面接の結果によっては、不合格となる場合がある。

4. その他

- (1) 全商協会特別推薦入試の合格者が、入学前の3月末までにスカラシップ入試の出願資格を得た場合には、特待生として入学を許可する。
- (2) 全商協会特別推薦入試の合格者が、入学前の3月末までに日本商工会議所主催の簿記検定試験1級または公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定試験上級に合格した場合には、希望により入学とともに会計プロフェSSIONALプログラムへの配属となる。

2018年度第1年次 指定日本語学校外国人留学生推薦入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第 1 年 次	経済学部 経済学科 国際経済学科	若 干 名	【郵送受付】 9月19日(火) ～9月25日(月) (締切日消印有効)	10月8日(日)	10月13日(金)	本 学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ～10月20日(金) (締切日消印有効)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科						
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科						
			【入学検定料】 35,000円				【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)

2. 出願資格

次の(1)と(2)の条件を満たす者で、2018年3月までに満18歳に達するもの。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2) 本学が指定する日本語学校または日本語教育施設(以下日本語学校等という)の学生で、次の各号の条件をすべて満たしている者。

ただし、出願は、一日本語学校等につき、指定された学部指定された人数までとする。

2018年3月に日本語学校等を修了見込みであること。

本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。

人物・学業ともに優秀であること。

日本語学校等修了までに日本語能力試験N1合格程度の日本語能力を有すること。

日本の高等学校修了程度の英語能力を有すること。

日本語学校等の学校長が責任を持って推薦すること。

「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を有すること。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 作文(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等。受験者1名につき面接担当者2名、時間は10分程度)

選考の結果によっては、不合格となる場合がある。

同推薦入試による合格者が日本語学校等修了までの間、同学校の出席率が著しく低下した場合には、合格を取り消すことがある。(日本語学校等は2018年3月中に出席・成績証明書を本学に提出しなければならない)

2018年3月に在学日本語学校等を修了しない者は、合格を取り消す。

同推薦入試による入学者が大幅な単位不足または著しい学業成績不良となった場合は、指定を解除することがある。

2018年度第1年次 外国人留学生入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間 出願場所	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第 1 年 次	経済学部 経済学科 国際経済学科	10名	【出願期間】 窓口受付のみ 10月30日(月) ～11月1日(水)	11月26日(日)	12月1日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日消印有効)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科	10名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	若干名	【出願場所】 入試課				
	現代法学部 現代法学科	若干名	【入学検定料】 35,000円				
					志願者に選考結果を発送		【第二次手続】 2018年 1月15日(月) ～1月19日(金)
							入学辞退締切 3月31日(土)16:00

経済学部、経営学部、コミュニケーション学部の募集人員については、指定日本語学校外国人留学生推薦入試の募集人員を含む。

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者で、2018年3月までに満18歳に達するもの。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を有する者。
- (3) 日本語能力試験N2合格程度の日本語能力を有すること。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 筆記試験 日本語(100点、60分)
 英語(100点、60分)
- (3) 面接(受験者1名につき面接担当者2名、時間は10分程度)

日本語、英語および面接には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

2018年度「第3年次指定短期大学推薦編入学」入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第 3 年 次	経営学部 流通マーケティング学科	15名	【郵送受付】 9月19日(火) ~9月25日(月) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	10月8日(日)	10月13日(金)	本学	【第一次手続】 郵送のみ 10月16日(月) ~10月20日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ~1月19日(金)
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	15名					
	現代法学部 現代法学科	15名					

2. 出願資格

本学が指定する短期大学の第一部(昼)本科の学生で、次の(1)から(5)の条件をすべて満たしているもの。
 ただし、出願は一短期大学につき、指定された学部・学科に、指定された人数までとする。

- (1) 2017年度中(2017年4月~2018年3月)に卒業または卒業見込みであること。
- (2) 本学を第一志望(専願)とし、志望学部での学習を強く志望していること。
- (3) 人物優秀であること。
- (4) 短期大学長が、責任を持って推薦すること。
- (5) 短期大学入学から出願時までの成績をA以上を5点、Bを4点、Cを3点に換算した平均値が4.2点以上であること(A以上は80~100点、Bは70~79点、Cは60~69点とする)。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 基礎学力試験(60分)
- (3) 面接(第一志望・志望動機の確認等。受験者1名につき面接担当者2名、時間は10分程度)
 書類審査、基礎学力試験および面接の結果によっては、不合格となる場合がある。

2017年度中に在学短期大学を卒業しない者は、合格を取り消す。

入学を許可された者が入学しなかった場合には、次年度の推薦を依頼しないことがある。

2018年度「第3年次一般編入学・学士入学」入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	試験場
第3年次	経済学部 経済学科	10名	【郵送受付】 1月9日(火) ～1月26日(金) (締切日消印有効)	2月9日(金)	2月20日(火)	郵送のみ 2月21日(水) ～2月27日(火) (締切日消印有効)	本学
	経済学部 国際経済学科	10名					
	経営学部 経営学科	10名					
	経営学部 流通マーケティング学科	15名					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科	15名					
	現代法学部 現代法学科	5名					
			【入学検定料】 35,000円		志願者に選考 結果を発送	入学辞退締切 3月31日(土) 16:00	

2. 出願資格

次の(1)か(2)のいずれかに該当している者。

(1) 第3年次一般編入学

短期大学・高等専門学校：卒業した者または2018年3月卒業見込みの者。

大学(短期大学を除く)：第2年次を修了した者または2018年3月修了見込みの者で、総取得単位数62単位以上(教職に関する専門教育科目を除く)を取得または取得見込みであること。

(2) 第3年次学士入学

大学(短期大学を除く)を卒業した者または2018年3月に卒業見込みの者。

3. 試験科目

年次	学部・学科	試験科目	配点 時間
第3年次	経済学部 経済学科	小論文 英語	各科目とも 100点 60分
	経済学部 国際経済学科		
	経営学部 経営学科		
	経営学部 流通マーケティング学科		
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科		
	現代法学部 現代法学科		

小論文および英語には基準点を設けており、これに達しない場合は不合格となる。

2018年度「第3年次海外指定校推薦編入学」入試 募集要項

1. 募集人員等

年次	学部・学科	募集人員	入学時期	出願期間	合格発表日	入学手続期間
第3年次	経済学部 経済学科 国際経済学科	若干名	2018年 4月	【郵送受付】 2017年 9月15日(金) ～9月29日(金) <締切日必着>	2017年 10月20日(金) 在学する大学宛に 選考結果を発送	【郵送受付】 2017年 10月23日(月) ～11月10日(金) (締切日必着)
	経営学部 経営学科 流通マーケティング学科					
	コミュニケーション学部 コミュニケーション学科					
	現代法学部 現代法学科					

2. 出願資格

次の(1)と(2)の条件を満たす者。

- (1) 本学入学までに在学する大学に2年以上在学し、本学の単位に換算して総取得単位数62単位以上を取得または取得見込みであること。
- (2) 本学が指定する海外の大学の学生で、次の各号の条件をすべて満たしている者。
 本学志望学部・学科での学習を強く志望していること。
 人物・学業ともに優秀であること。
 在学する大学の推薦を得ていること。
 出願時点で日本語能力試験N1又はN2に合格していること、又はJ.Test 実用日本語検定600点以上であること。
 日本の高等学校修了程度の英語能力を有すること。

3. 選考方法

書類審査

4. 出願書類 (出願書類は日本語で記入すること)

在学する大学より推薦者の出願書類をまとめて送付すること。

- (1) 志願票(本学所定の用紙)
- (2) エントリーシート(本学所定の用紙)
- (3) 志望理由書(本学所定の用紙)
- (4) 在学する大学の学業成績証明書
- (5) 日本語能力試験N1又はN2合格証の写し(N1日本語能力認定書と日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書の2種類必要)又はJ.Test 実用日本語検定600点以上の認定証の写し。
- (6) 入学検定料20,000円(検定料:15,000円+銀行手数料5,000円)の振込および入学検定料を振り込んだことを証明できる銀行印が押された証書の写し。
- (7) 推薦書

5. 入学・入国手続について

(1) 入学・入国手続期間

2017年10月23日(月)～11月10日(金) 郵送必着のこと

(2) 入学・入国手続方法

合格者は、所定の期間内に入学手続書類に記載してある必要な納入金を日本円で銀行振込をした上で、所定の入学・入国手続書類を国際書留郵便で提出すること。上記期間内に所定の手続(送金および書類提出)が完了しない場合は、入学辞退とみなし以後の入学手続は認めないので注意すること。

入学・入国手続完了後、本学より「入学手続終了証明書」および「在留資格認定証明書」を郵送する。

2018年度第1年次 経営学部 会計プロフェSSIONALプログラム全商協会特別推薦入試 募集要項

1. 募集人員、試験日程等

年次	学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	試験場	入学手続期間
第1年次	経営学部 経営学科	若干名	【郵送受付】 11月6日(月) ～11月10日(金) (締切日消印有効) 【入学検定料】 35,000円	11月26日(日)	12月1日(金) 志願者 在学校の校長および全国商業高等学校長協会に選考結果を発送 合格者には入学前教育を実施	本学	【第一次手続】 郵送のみ 12月4日(月) ～12月8日(金) (締切日消印有効) 【第二次手続】 2018年1月15日(月) ～1月19日(金)

2. 出願資格

次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

- (1) 2018年3月に高等学校を卒業見込みであること。
- (2) 本学経営学部を第一志望(専願)とし、会計プロフェSSIONALプログラムでの学習を強く志望していること。
- (3) 全国商業高等学校長協会より推薦された者。

全国商業高等学校長協会の推薦条件

次の(1)から(4)の全ての要件を満たす者。

- (1) 2018年3月全国商業高等学校長協会会員の全日制の高等学校卒業見込み者で、かつ、卒業までに、教科「商業」に関する科目を20単位以上修得見込みの者。
- (2) 東京経済大学への進学を強く望み、かつ、高等学校3年1学期までの全体の評定平均値が3.8以上であること。
- (3) 公益財団法人全国商業高等学校協会主催の簿記実務検定試験1級または公益財団法人全国商業高等学校協会主催の英語検定試験1級の合格者。
- (4) 日本商工会議所主催の簿記検定試験1級または公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定試験上級の合格者。

3. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 面接(第一志望・志望動機の確認等および自己アピール。受験者1名につき面接担当者2名、時間は15分程度) 面接の結果によっては、不合格となる場合がある。

4. その他

- (1) この入試による合格者については「特待生」として次の特別措置の対象とする。
第1年次の授業料免除。第2年次以降の授業料免除については、前年次終了時の学業成績が、所定の基準を満たせば継続可能。ただし、継続は連続して最大3回(第4年次)まで。
キャリア・サポート講座を4年間無料で受講可能(同時に2講座まで)。一部対象外の講座あり。
- (2) この入試の合格者は、経営学部経営学科の所属となり、入学と同時に会計プロフェSSIONALプログラムの所属となる。